

クラスだより

目標



- ひよこ** ・ひとりひとりの健康状態に合わせて、ゆったりとした生活リズムで快適に過ごせるようにする。
・安心して、保育士といっしょに身の回りの水などにふれて遊ぶことを楽しむ。
- りす** ・暑い夏をゆったりと健康に過ごせるようにする。
・保育士といっしょに水遊びや好きな遊びを楽しむ。

- ・朝の集まりで、ひとりひとりの名前を呼び、お互いの存在を意識することで、子ども同士の関わり、保育士への関わりの中に、名前が出てくるようになりました。「○○ちゃん、～した。」「○○くん、とってったー。」と言葉で表現する子もいます。また、上手く言葉では表す事ができなくても、自分の思い、気持ちを何らかの方法で伝えようとする事が増えています。最近、音楽に合わせて表現する事も好きで、朝の集まりの中での歌、手遊びはもちろん、『夏のつどい』に向けての盆踊り等、体全体を使って動いたり、子ども同士で手をつないで音楽を楽しむ姿が増えてきました。互いの顔を見合わせ、笑う姿はとても可愛らしいですよ。『自分ひとり』ではなく、『みんなの中の自分』を体感しているように思います。まだまだ、自分の思いが上手く伝わらずトラブルが起きてしまう事もありますが、十分気をつけていきたいと思っておりますので宜しくお願いします。
- ・水遊びが始まり、子ども達もとても楽しみにしている毎日。雨だとかっかりしています。深めのプール、浅めのプール、ベビーバスと水量を加減して用意してありますが、本当に生き活きています。『自分は、このプールで遊ぼう』という思いもあるようでお友達の動きを見て選んでいる様に思います。ひよこ・りす組一緒に楽しんでいる真最中です。
- ・食事中の姿勢が気になります。小さい時からの習慣だと思っておりますので、園の方でも、食事が嫌にならない程度に伝えていきたいと思っています。また暑さの為、水分ばかり欲しがり、食欲が落ちる事もあるかと思えます。冷たいものばかりでは、体調を崩しやすくなってしまいますので、配慮していきたいと思っています。家庭でも気になる点がありましたらお知らせ下さい。
- ・8月からひよこ組に1名、りす組に1名お友達が増えます。



クラスだより



うさぎ くみ

目標

- ・保育士や友だちと夏の遊びを十分に楽しむ
- ・身のまわりの事を自分でしようとする

7月になり子どもたちが楽しみにしていたプール遊びが始まりました。なかなか梅雨も明けず、天気がすっきりしないためお部屋で過ごすこともありましたが、プールバッグを持って登園する子どもたちはいつも目をキラキラさせ楽しみな様子で「今日、プール？」と保育士に尋ねる姿もありました。待ちにまつたプール！顔に水がかかるとまだ少し怖がる子もいますが、やっぱりプールは楽しくて気持ちがいいようで自分なりに遊び方を見つけたり、喜んでプールに入っています。プールから出た後は、自分でタオルをだして体を拭こうとしたり、自分で着替えようとする姿もみられるようになってきました。まだ思うようにできない子がほとんどですが、自分でやってみようとする気持ちを大切にしながら丁寧にくり返し伝えていこうと思います。できた時はたくさん褒めてあげて自信につながっていけばいいなと思います。子どもたちが楽しみにしているプール遊び、8月はたくさんできると嬉しいです。

今うさぎ組では、給食の時にトレイを使っています。食べた後の片づけもまだお皿を1つずつですが、1回1回保育士に「これはここ？」と確かめながら最後まで意欲的に片づけられるようになりました。トレイを使うことで子どもたちも、大きいお兄ちゃんやお姉ちゃんになれた喜びを感じているようです。食器の片づけもくり返し伝えていこうと思います。



クラスだより



トトロ くみ

目標

- ・保育者や友達と一緒に夏の遊びを十分楽しむ。
- ・夏の生活をゆったり過ごす。

3 歳児

夏のつどいにご参加いただき、ありがとうございました。あいにくの天気でしたが、子どもの楽しそうな顔が見られ、良かったと思います。飾りの風鈴では、ビーズ通しや、似顔絵から、4月に比べ成長しているのだな…と実感しました。子どもの成長や観察力にはいつも驚かされます。また、獅子舞を怖がる姿も可愛らしく、大きな太鼓はかっこいいとあこがれる姿があり、良い思い出になったのではないかと思います。

だんだんと暑くなり、子どもたちが楽しみにしていた、プールが始まりました。泥遊びや泡遊びでプールの準備をしていたこともあり、プールでは水をワニさん歩きをしたり、水の感触を楽しむ姿がありました。初めての水着に戸惑う姿もありましたが、一生懸命自分で着ようと頑張っていました。まだ顔に水がはねるのを嫌がる姿もあるので、これから少しずつ慣れていくて欲しいなと思います。

暑くなると食欲もなくなってきます。暑さに負けないよう給食をしっかり食べ、元気に遊んで欲しいと思います。



4 歳児

子どもたちの楽しみにしていたプールが始まりました。昨年と比べて着脱、服の片付けと一人で早くできるようになりました。年少の子ができないと困っていると「こうやってするの！」と見本になり教えてくれる優しい姿を見て1年前は大きい子に教えてもらっていたのに成長したんだなと感じました。またプール遊びでも顔つけやバタ足を試みようという姿が多く見られ、友達がしているのを見て刺激を受けているようです。昨年より積極的になってきたように思います。泥遊びや泡遊びと泥や泡ならではの感触を楽しみました。夏ならではの遊びなので大胆にできたらいいなと思います。今月は天気がよくないためプールに入る機会が少ないのですが水遊びなどを通して水への興味を深めていけたらいいなと思います。

ままごとコーナーでは友達と「何役がいい？」と相談しながらなりたい役を決めて楽しんでいます。1番人気はやはりお母さん役です。お母さん役の子はエプロンをつけて「お父さん！ご飯よ！」や「買い物に行ってきます。」となりきっています。ままごとコーナーの使い方も食べ物を下に置くこともなく上手に使っています。また保育園ごっこでも先生役と子ども役に分かれてなりきっています。集まりをして、絵本を読んだり、お昼寝があったりと…なによりも送迎のやりとりをよく聞いていて、見ていると感じます。大人は子どもにとったら鏡の存在ですね。



クラスだより



目標

- ・ 自分なりの目的を持ち、フール遊びを十分楽しむ。
- ・ 着替えなど身の回りのことを自分でしようとする。

3 歳児

子どもたちが楽しみにしていたプールが始まりました。登園してくるとすぐに「今日プールある?」「着替えていい?」と待ち遠しい様子が伝わってきます。「プールに入るから着替えをしてね!」と声を掛けると子どもたちはすぐに着替えを始めます。衣服の着脱では、裏返しになってしまったり前後が逆になってしまったりする子もありますが自分のことは自分でやってみようという気持ちで取り組んでいます。また、上手に自分でできた時には嬉しそうな表情で「できたよ!」と伝えにきてくれます。自分でできた時の経験が自信に繋がっているのだと感じます。園でも自分でできることは自分でできるように声を掛けていますのでご家庭でもお子さんが自分でできることややってみようとする気持ちを大切にしながら温かく見守ってあげて下さい。そして、できた時にはたくさん褒めてあげて下さい。よろしくお願いします。プール遊びではワニさん歩きをしたり水に顔をつけてみたりと色々なことに挑戦しています。今の時期にしかできない遊びなので思いっきり楽しんでほしいと思います。

先日は夏のつどいにご参加いただきありがとうございます。子どもたちはおうちの方と嬉しそうにゲームをしたり友達と楽しそうに盆踊りを踊ったりと楽しい時間を過ごし良い思い出になったと思います。今お部屋では、年長さんが踊っていたよさこいを踊って楽しむ姿が多く見られます。年長さんの姿に憧れ同じように踊ってみたいと年長さんに教えてもらったり真似をしたりして楽しそうに踊っています。年長さんの姿から刺激を受けているんだなと思います。



4 歳児

7 月に入りプールが始まりました。子ども達を見ていると、楽しみにしているのが表情でわかるぐらいです。14 日から始まったプールは、どの子も笑顔がたくさん溢れ、とても楽しそうでした。

25 日には、夏のつどいがあり、当日まで頑張ってきた盆踊りも本番ではとても楽しそうに踊ることが出来てよかったと思います。当日、ライオンのよさこいソーラン!!を見て、年中、年少の子達が興味を持ち「カッコイイ」「私も、僕も、踊りたい!!」と言う子が多く、夏のつどいが終わってからも、時々部屋で曲をかけると、年長の子一人が前に立ち、年少、年中を教える姿が見られました。こうやって、大きい子の姿に憧れたり、刺激をうけたりすることは、とても良いことだと思います。異年齢の中での



互いの育ちあいの場です。

また後半になり、年長の姿を見て年中が年少の子のお世話をする姿がみられました。自分達もお兄ちゃん、お姉ちゃんに優しくされて嬉しかったことをまた小さい子にしてあげようという気持ちはとても大事なことです。一人ひとりがしてもらって嬉しかったことを周りの子に返していく姿を見ると本当に嬉しく思います。

まだまだ梅雨明けまで、不安定な天候が続きますので、体調面には十分気をつけ、水分補給はしっかりとしていきたいと思ひます。

クラスだより



目標

- ・友達と思いや考えを出し合いながら、遊びを進めていく中で、友達とのつながりを深める。
- ・夏ならではの遊びを十分に楽しむ。

7月から楽しみにしていたプールが始まりました。毎朝、「今日プールある？」ととても楽しみにしている様子が見えてわかるほどでした。プールに入ると喜んで水遊びをする子どもたち。パタ足やワニ歩き、顔を水につけれる子も何人かいて、今しか出来ない遊びを思いきり楽しんでいます。プールは、自分で水着に着替え、服をたたむこと、そしてプール後に体をふくこと・・・など全て自分でしています。年長児は年少年中と、経験があり日々の積み重ねもあって、自分たちですすんでる姿があります。「これをしたら、次はこれをする」といった流れもわかっているようで、スイスイこなしていく姿は「さすが年長さん！」と感じさせられます。また、プールに入った日は午睡もしていますが、午睡から起きたら自分で布団をたたんで、布団袋にしまうようにしています。初めは、うまく布団袋に入らず苦戦している姿がありましたが、子ども同士で手伝ったり、どうやったらうまく入るか考えてやっています。こういった生活面において、「自立」につながるようにしていますので、おうちの方でも、自分たちでできることは自分の力で出来るよう見守っていただきたいなと思います。

また、夏のつどいの「よさこい、ソーラン！」について、以前おたよりでも書きましたが、あんなにも大勢の観客の前でいきいきと踊ることができました。みんなで同じ気持ちを持って、成功させることがこんなにも気持ちいいことなんだ、ということや頑張って良かった！！という思いを一人ひとり感じとってくれているように思います。夏のつどいが終わった今でも、「踊りたい！」と言って曲を流しています。年長さんの踊りを見て、年下の子どもたちが真似て踊っている姿もあり、年下が年上のようになりたい！という思いと年上は年下に教えてあげたい！という思いが合わさり、見ていてとても微笑ましく思います。おうちの方には本当にたくさん協力して頂きありがとうございました。

